

日本の産業を牽引する 自動車産業における先端技術と それを支える知的財産戦略

現在、我が国のものづくり産業は、環境・エネルギー問題への対応や、より安全な社会の実現、さらに市場のグローバル化に伴う各国、地域ごとの法制度や生活習慣への対応などさまざまな問題への対応を求められています。

株式会社デンソー様は長年にわたり、運転支援および自動運転の分野の研究開発をされており、運転支援、自動運転等に関して高度な技術を保有されています。これらの技術は、各国の法制度等に対応しつつ、より安全な社会の実現を目指す技術です。

また、低炭素・省エネ型社会実現の要請への一つの回答として、2015年にトヨタ自動車株式会社様が発売された燃料電池自動車「MIRAI」は、今後の自動車産業を牽引する技術の結晶です。

本セミナーでは、東海地方を代表する世界的企業であるトヨタ自動車様、デンソー様において、技術開発ならびに知的財産の保護および活用に関わっておられるご担当者様に、それらの最先端の技術、ならびにその知的財産の保護および活用の戦略について、ご紹介いただきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

申込方法 参加を希望される方は、①裏面の申込用紙に所定の事項をご記入の上、下記宛てFAXで、②ハガキまたは電子メールに、住所(会社の場合は部署・役職等もご記入下さい)、氏名、職業、電話・FAX番号を明記の上、1月24日(土)までにお申し込み下さい。後日入場券を発送いたします。
なお、インターネットでのお申し込みにつきましては、下記弊社支部ホームページにおいて、ご案内します。

開催内容

- 第1部 「安全運転を支えるセンシング技術」**
講師 松ヶ谷 和沖 氏
(株式会社デンソー 研究開発1部 部長)
- 第2部 「デンソーの知的財産戦略」**
講師 山中 昭利 氏
(株式会社デンソー 知的財産部 第1特許推進室長)
- 第3部 「トヨタ自動車の知的財産活動」**
講師 飯田 陽介 氏
(トヨタ自動車株式会社 知的財産部 企画統括室長)
- 第4部 「燃料電池自動車MIRAIの開発及び水素社会実現に向けて」**
講師 真鍋 晃太 氏
(トヨタ自動車株式会社 FCV技術開発部 プロジェクト推進グループ 主幹)

日時 2016年2月4日(木)
13:00~17:00 (受付/正午より)

参加費
無料

場所 名古屋観光ホテル 3階 那古の間
名古屋市中区錦一丁目19-30 電話052-231-7711

定員 600名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

対象 一般、学生、大学・企業の知財部門・研究者・技術者、ベンチャー起業を目指す方、中小企業の経営者、知的財産関係者

知的財産(知財)権とは、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権の総称である工業所有権(産業財産権)に著作権を含めた総称です。

《問い合わせ先》



東海支部

名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル8階

電話052-211-3110 FAX052-220-4005

http://www.jpaa-tokai.jp/ E-mail:info-tokai@jpaa.or.jp